



教育目標

児童生徒の病気や障がいに配慮し、一人一人に応じて確かな学力と豊かな心や健やかな身体を養い、よりよく生きようとする人間の育成に努める。

経営方針

地域で共に学び共に生きる教育の充実をめざします。

- 1 児童生徒一人一人の得意なところを伸ばし、将来に生きる確かな学力を身に付けさせるため「分かる」授業を実践していきます。
- 2 地域のいろいろな人とのかかわりや活動を通して「豊かな心」を育み、「健やかな身体」を育てることに努めます。
- 3 キャリア教育の視点から家庭や関係機関との連携を密にし、児童生徒一人一人の自己実現できるよう支援していきます。
- 4 関係機関と連携し、教科指導力や特別支援教育の専門性の向上に努めるとともに、積極的に地域に情報を発信し、センター的機能の充実に努めます。

上記の達成に向け、以下の4つの柱を平成28年度の重点目標として掲げ、保護者の皆様の協力と竹田総合病院をはじめ、関係機関の皆様や地域の方々の御理解と御支援のもと、教職員一丸となって支援していきます。さらに、教職員一人一人が高い倫理観をもって不祥事根絶に努めます。

4つの視点

I 私たちは、わかる授業づくりに努めます。

- ① 外部の研修機関と連携して校内研修の充実・活性化に努め、教師の専門性を高めます。
- ② 一人一人の特性や学習進度に配慮し基礎基本を大切に「わかる授業づくり」に努めます。
- ③ 不足しがちな経験や体験を充実させるため、積極的に体験的な学習に取り組みます。

II 私たちは、豊かな心と健やかな身体を育てます。

- ① 様々な集団活動の工夫により、相手を思いやる心を育て、社会性やコミュニケーション能力を育てます。
- ② 道徳教育を充実させ、善悪の判断やルール、儀礼、生命を尊重する心を育てます。
- ③ 児童生徒の心情の理解と共感的な対応をとおして、自己肯定感を高め自尊感情の育成に努めます。

III 私たちは、児童生徒に対して、自立や社会参加を見据えた支援を行います。

- ① キャリア教育の視点をもとに、家庭と課題を共有して、自立や社会参加に必要な力を育てます。
- ② 高等学校等への進学を含め、進路に関する情報の提供に努めます。
- ③ 保護者との協働により、児童生徒の基本的な生活習慣を見直し、自立に向けた課題を整理し、それにじた対応に努めます。

IV 私たちは、地域への支援・連携を大切にします。

- ① 医師や看護師など病院関係者との連携をもとに指導の充実に努めます。
- ② 地域のニーズに応じた相談や支援会議への参加など関係機関との連携を深めます。
- ③ 教育相談に必要な知識や技能を高め、相談者のニーズに応える支援に努めます。